



さくらちょうしょう

桜町小だより

「緑と笑顔が輝く桜町小」

児童数 338名 令和5年7月20日(木)



学んだことを発揮すること

校長 小川 哲

記録的な暑さが続いています。校舎前の畑にはトマトや茄子、枝豆などが実をつけています。土の中で育っている作物があることも考えると、自然のたくましさを感じます。

先日、2年生に読み聞かせをしてくださったゲストティーチャーの方が、「自分の言葉で発言できる子があんなにいるんですね」と褒めてくださいました。とても嬉しかったです。

昨年度から授業の中でペアや3、4人での話し合い（聴き合い）を多く設定し、発信する機会を増やすことで、学んだことを深めたり、整理したりすることに取り組んできました。授業で取り組んできたことがこういう機会に発揮できているとしたら、「生きて働く力」として身に付いてきていると考えられます。知識や技能として身に付けることも大切です。それらを活用する力も身に付けて欲しいと感じます。6年修学旅行や5年大貫海浜学園などの宿泊学習は、基本的な生活習慣や態度、集団行動といった家庭や学校で身に付けたものを総合的に発揮



する場でもあります。一学期に行われたこの2つの行事の中で、6年生、5年生共に、その力を大いに発揮し、楽しい思い出をたくさん作ることができました。各学年、ふれあい遠足をはじめ、校外学習や日頃の授業や活動の中で力を発揮していました。また、さくら学級では、子供たちが長い時間かけて育ててきた野菜を使って、ピザを作る取組がありました。水をやり、支柱を立て、観察し…と自分たちでお世話をしてきた野菜たちが材料ですから、大切に扱い、みんなで協力して調理し、普段は野菜が苦手な子もおいしくいただけていました。身に付けてきた力を発揮することで、新たな力が生まれたり、必要になったりと思います。このサイクルをぐるぐる回しながら、子供たちは成長していきます。これから始まる夏休みもこれまで身に付けてきた力を発揮するまたとない機会です。ぜひ、家庭で、地域で、自分が頑張っている分野で、大いに力を発揮し、一回りも二回りも大きく成長して二学期を迎えて欲しいと思います。サマースクールもありますが、また元気な顔が見られることを楽しみにしています。みんな、一学期よくがんばりました！

保護者、地域の皆様には、一学期大変お世話になりました。本校の教育活動に対する変わらぬ温かいご理解とご協力のおかげで、子供たちをはじめとする今の本校の姿があります。ありがとうございました。夏休み中、子供たちをよろしく願いいたします。

【お知らせ】先日、本校PTAの皆様向け講演会「令和版 親だからできること」のご案内があったと思います。先週〆切になりましたが、9月に改めてのご案内があり、申し込めるとのことです。ぜひ、ご参加いただき、お話を聞いていただければと思います。授業中なので、職員は参加することができませんが、校長が拝聴して職員に伝えます。子育てや教育に関するお話を保護者の皆様と学校職員が共に聴くことで、今後、子供たちを支えていく方向性を家庭と学校とが相談する際に、共通のお話から始められると思うのです。また、ご家庭同士でも共通の話題として役立つと思うのです。子育てで悩むのはどのご家庭でも同じだと思います。お問い合わせの上、ぜひご参加ください。